

こぶしだより

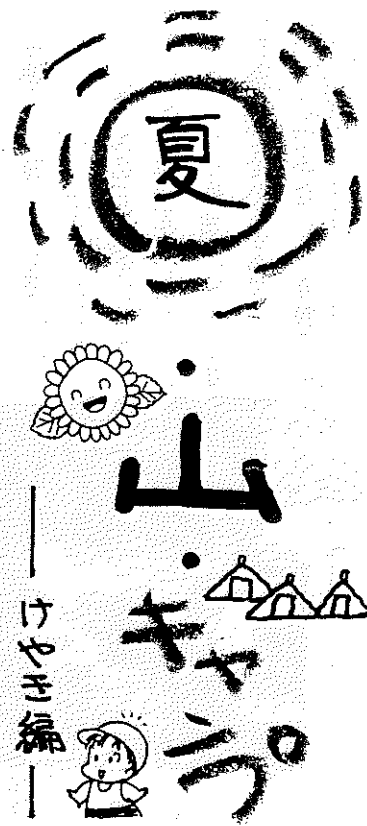
1996年7月31日(木)

第194号

発行 小ぶし作業所

宇都宮市柳田町1401

☎0286(62)1911



去る7月11日(木)・12日(金)にけやきキャンプが、市貝町伊許山キャンプ場にて行われました。

参加した仲間・職員のご感想をどうぞ。

問「キャンプ楽しかった？」  
鎌田「カレー作った。歩いて行ったぞ。暑かった。」  
また行くんだ。」  
菊地「カレー作った。ジャガイモ洗った。」

日笠山「キャンプファイヤーで歌った。小林旭の腕に虹だけ。歌ったナア。」  
水沼「天気になった。」  
手で空を指し笑っていた。

★前日まで台風5号の影響で大雨。半ば諦めムード。ところが早々と台風は去り朝日が差し込む中「今日はキャンプだ！」と大喜びの仲間、「日頃のおこないがね」と元気になる職員であった。

けやき編

水沼の「キャンプファイヤーが楽しかったです。替え歌、歌ったの。」

★替え歌とは「パパからもらったクラリネット」をなんと「パパからもらったクサイナットオウ」と見目「カレー作りが良かったですね。花火とキャンプファイヤーが楽しかった。買い物に行ったのが良かった。」

★芳賀町のかましん、益子町のとりせんとスーパも色々であった。



おーい！朝だゾー！！

床井「楽しかった。カレー作ったの。トマト切ったの。上手にできたよ。」  
直井「キャンプファイヤーのことで歩いて行くときもキャンプ場に置いてから頭が一杯だった。ゲームが最後に決まったのは、ファイヤーが始まる時だったんだ。カレーコンクールは良かったね。来年もやりたね。」

★今回は昨年の反省も含めてキャンプファイヤーを盛り上げようと、日々悩んでいた自治会長でした。  
関本「今度はキャンプやるよ！絶対！」

★けやきのムードメイカーもキャンプの前に足を怪我してしまい参加できず。仲間も皆ガッカリしていました。

雨はどうした？

こぶし編

気の早い台風が去り、猛暑が続いた7月18・19の両日、こぶしとしては初めての御幸山公園キャンプ場(黒羽町)を利用しキャンプを行いました。この日は朝からガラガラと照りつける太陽、焼けつくような暑さ。これまでずっと雨に悩まされたキャンプとは大違いの体験となりました。



職員に聞いてみました。問「参加してどうでした？」  
田島「暑かったけど、皆でキャンプ場まで歩いたのが良かったですね。カレーはおいしかった。」

★キャンプ場まで往復歩いて行きました。途中であの事件があった多田羅沼を通り……塩入「キャンプファイヤーの点火が感動的でしたね。今年、仲間のゲームが画期的だった。演歌で歩くのもなかなかでしたね。」

★自称村長(成田主任)が色々と苦心して、ファイヤー自動点火装置を作りましたが、なぜか？本番ではうまくいかず、村長の類には冷や汗が……

初日のコースは、栃木・茨城両県にまたがる八溝山山頂から山越えをしてキャンプ場に至る、長距離のちよっとハードな行程。出発して約3時間、ようやく八溝山に到着。山頂のすがすがしい爽やかな空気を胸一杯吸い込んで……と

ファイヤーに力を入れるんだと張り切った甲斐があり、内容も充実していました。好評だったゲームの一つに、BGMは演歌を流し、円の周りを歩き音楽が止まったらその場で座った人が残り、といった簡単なものですが、これがまた夏の夜に相応しく、キャンプと盛り上がりました。

成田「キャンプファイヤーの点火が悔やまれてならない！来年もやってやるぞ。カレー作りは皆上手になったナア。グループ毎に材料買い出しまで任せ競い合ったのが面白かったね。本当に美味かった。」

★今年のキャンプのメインとなったグループ毎のカレー作り。前日に各グループで買い出しにでかけ、グループ独自の考えを大切にしたものです。

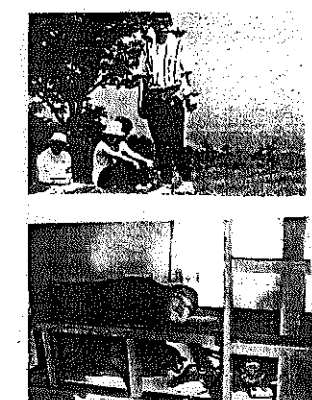
山頂の展望台まで登りつめた人は、その眺望と爽やかな風を堪能していたようです。さて、八溝山を後にすると目指すはキャンプ場です。たっぷり車に乗って疲れもピークに達した頃御幸山に到着。待っていたのは暑さも忘れてしまう眺望、目の前に広がる

もありました。カレー粉は絶対バーモンドカレーじゃなくちゃ嫌！肉じゃなくてウインナーだ！シーチキンと色々工夫が見られ、カレーがこんなに仲間浸透しているとはビックリしました。

最後に、村長の評価を得てカレー作りの賞状を各グループで頂き、皆満足でした。おおいしくできたで賞！火が燃えずでこずっていたが、できた時にはもう食べる寸前。温かさで好評を得る。とりかかりが早く、材料を包丁で切ること等職員以上？家でも手伝っているのかな？

このグループはチームワークがよく、仲間同志分担して作っていた。へ一番早くできたで賞！火燃やしの得意な仲間が、ぼんぼん燃やし、ぐつぐつ煮込み、さっさとカレー粉を入れてしまった。これが功を奏したのか、味はGood!

関東平野、後ろを見れば那須に連なる山々、山頂付近に広がる眺望、目の前に広がる



(★は担当者コメントです。)(渡辺郁)

がこのキャンプ場の一押しは、このロケーションでした。実は、下見の折りの松永君の第一声が「うわーいい景色！このキャンプ場に入った！」だったので。それも自分の口から自然に出た言葉でした。余談ですが、当日風邪をおして参加した彼には、もう一度あの景色を見たいという思いがあったのではと感じました。夜を迎えると、その景色の良さは一層感動を与えてくれ夜景に加え、見上げると満天の星と空いっぱい流れる天の川。そんな絶好の雰囲気の中でこのキャンプファイヤーでは、例年のように食事当番と散策グループに分かれた散策組が、「芭蕉の里」にあやかり雲巖寺を訪ねてひねり出した俳句の秀作？の発表もありました。

仲間たちにも山頂に立つ爽快感を味わってもらおうと、新田く、牛丸く、池田君の3人も背負って登り、無事山頂に立つことができました。そして、元気のある仲間たちは少し離れた次の峰まで足をのぼし、山を登った雰囲気を感じていました。

今回は前年に比べ参加人数も増え、総勢50名の大所帯でした。しかし、約三分の一の仲間が不参加、行事とは言いながらもこぶしにとっては指導の一環であり、仲間の集団づくりや新しい体験づくり等の大切な場面となっています。今度こそ、全員参加の取り組みになればと思います。

二日目のメインは、キャンプ場から百メートルほど登った御亭山山頂への散策です。こぶしでは、できるだけ仲間たちに自分の足で野山を歩き普段にない体験をさせたいとハイキングや散策ができる場所を選んで取り組んできました。そこで今年も、車椅子の



先日、キャンプ場に来てくれてありがとうございました。おかげで、お天気に恵まれ、とても楽しいキャンプになりました。お天気に恵まれ、とても楽しいキャンプになりました。お天気に恵まれ、とても楽しいキャンプになりました。

前日から降りた、キャンプ場の作業所の人達と一緒に体験する事が出来た。こぶしを変えたいなと思いました。皆に、作業所に通所している方の方と話す機会が、無事か生活していく中で考えもしない、家族への思いを伝える事もある、という事を聞いて、お天気に恵まれ、とても楽しいキャンプになりました。お天気に恵まれ、とても楽しいキャンプになりました。

猛暑のなか参加してくださった保護者、ボランティアのみなさまありがとうございます。最後に、今回のボランティアから寄せられた感想を紹介いたします。

(荒井)

# はばたけ共作連

共作連とちぎが結成(94年12月)されて一年半が経った。去る7月20日(土)、第2回総会が宇都宮市文化会館で行われました。来賓として、とちぎコープ組織部の高山さんの御出席もいただきました。総会は、この一年半の取り組み(国会請願署名・他団体との共同の取り組み・学習、交流会の開催など)と決算報告そして新たに「どんぐりの家」上映運動の取り組みや、作業所作りへの支援の強化を盛り込んだ96年度方針案、予算案が提案され承認されました。

めまぐるしく変化する障害者をとりまく状況を把握し学びながら、共作連の最重点課題である小規模作業所を法的制度として確立することをはじめとする緒課題を、この栃木の地で進めて行く上でも、多くの作業所の仲間たちを迎え更に支部として独立できる力

(鈴木)

# みんなので大地

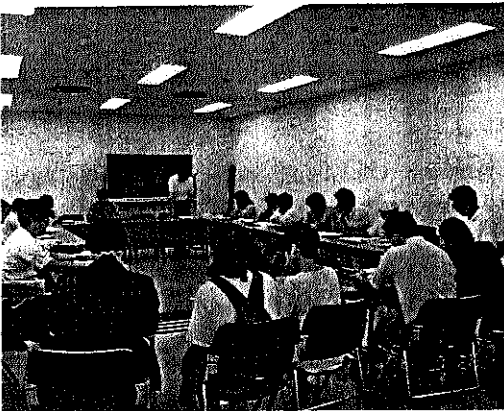
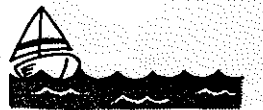
八溝の山は深く、頂上に至る山々が欠けることなく展望できる。遙か遠くの矢板の街から、これらの谷を素晴らしく爽やかな風に乗る、人々の声が聴こえそうである。

こぶし作業所の中の生活でさえ、四季折々の風に頬をあたえ、涼しそうな顔をしている重度の仲間たちを見ることが出来る。

今年のキャンプは、職員やボランティアの背に支えられ肢体障害の仲間たちも、関東平野を駆け抜けてきた風に身をゆだねることができた。

ウツシノのポエム

海へ行きたい  
命の源だから  
命が汚れている  
僕が行くと  
海の青さに  
命を洗い  
染めてくれるから  
気がするから  
海へ行きたい  
青い海へ



ひるがえって、知的障害者の青春はどうかと考えてしまふ。今回、牛丸君の詩が紙上に載るが、障害を越えて青春を輝かせたいと痛切に思う。けやきのキャンプは仲間のつくるキャンプがテーマだったというが、グループホーム等の地域での自立生活につなげていきたいと思う。

(鬼やんま)

- 8月のこぶし
- 3(土) > 休前日
  - 4(日) > 休前日
  - 5(月) 豊郷中 体験学習
  - 10(土) > 休前日
  - 11(日) > 休前日
  - 13(火) > 盆休み
  - 16(金) > 休前日
  - 17(土) > 休前日
  - 18(日) > 休前日
  - 20(火) プール
  - 24(土) 休前・職員会議
  - 25(日) 日曜作業所
  - 26(月) 休前日(振休)
  - 31(土) 休前日